



石田まさひろ参議院議員 当選おめでとうございます

INDEX

- 島根県看護連盟会長挨拶 ……2
- 「Nursing now」 ……2
- 島根県看護連盟会員入会案内 ……2
- 当選おめでとうございます ……3
- 街宣活動 ……4～5
- 日本看護連盟総会 報告 ……6
- 国会議事堂見学 報告 ……6
- 日本看護協会ビル見学 ……7
- 島根県看護連盟総会 報告 ……7
- リーダー研修会 報告 ……8
- 新任支部長挨拶 ……8
- 広報委員会メンバー紹介 ……8
- 診療・介護報酬改定 その後 ……9
- 会員施設の紹介 ……10
- お知らせコーナー ……10
- 編集後記 ……10



島根県看護連盟  
ホームページ

## 看護職代表 石田まさひろ参議院議員 ご当選おめでとうございます



島根県看護連盟 会長 川合政恵

日頃より看護連盟の活動にご理解とご支援をいただきありがとうございます。

2017年度より連盟活動の各事業を第25回参議院選挙に軸を置いて取り組んできました。石田まさひろ参議院議員が2期目の当選を果たされました。医療福祉関係候補者の中で最高得票数を得ての当選です。

日本看護連盟が掲げる獲得目標数には及ばない得票結果ではありましたが、前回選挙を上回る得票数での勝利です。島根県看護連盟の得票結果は、前回選挙を200票上回る得票数を得ました。会員、支部長、役員の皆様の理解と協力による地道な連携プレーで得られた結果であります。「石田まさひろを応援する会」に入会いただき、共に活動を支えていただいた議員・事業関係者・看護職OB・会員関係者の方々の温かいご支援があつての獲得票です。

今回の参議院選挙投票率は、過去2番目に低い投票率（比例代表投票率48.79%、島根県54.04%）となった選挙戦であります。政治活動に始まり選挙活動までの2年間取り組んできた結果としては、反省点のある得票結果であると捉えています。研修会などあらゆる活動やタイミングを通して参政権の行使を呼びかけてきましたが、十分に活かされなかったことが投票率から読み取れるように思います。これからの活動の課題であると考えています。

政治活動、選挙活動を振り返って、点検、分析し、今後の活動に反映できるように、会員の皆さまと共に取り組んでまいります。ご意見をお待ちしております。

今年度通常総会で承認いただきました事業計画に基づいて、新規事業である委員会活動をスタートいたします。会員の皆様の知恵とエネルギーをいただきながら、連盟活動の推進を図っていくために、ご協力をよろしくお願いいたします。

今後とも、多くの看護職の皆様に連盟が行う事業に参加いただき、連盟活動が医療現場のよりよい環境づくりと繋がっているのだと感じ取っていただけるよう、会員の皆様の協力を得ながら進めてまいります。会員の皆様の積極的な参加に期待をいたします。

### 日本看護協会と日本看護連盟は、2020年までの2年間、「Nursing now」キャンペーンに取り組みます。

「Nursing now」とは、ナイチンゲールの生誕200年となる2020年に向け、看護職がもつ可能性を最大限に発揮し、看護職が健康課題に積極的に取り組み、人々の健康の向上に貢献するために行動する世界的なキャンペーンです。英国の議員連盟が活動をスタートさせ、WHO（世界保健機構）とICN（国際看護師協会）が賛同して、活動は世界的に広がっています。



## 2019年度 看護連盟会員 募集中 あなたの力が連盟活動を支えます

看護連盟は看護と国民の健康福祉の問題解決を推進しています。

正会員	年会費 9,000円	日本看護連盟会費 5,000円、県連盟会費 4,000円
特別会員	年会費 9,000円	正会員の経験を有し未就業で看護協会会員でない方
賛助会員	年会費 1,000円	看護連盟の主旨に賛同していただける方であれば、どなたでも入会できます
学生会員	年会費 無料	就学している看護学生の方

お問い合わせ 事務局 TEL (0852) 27-6361 FAX (0852) 27-6417 E-mail: shima-kangoren@vesta.ocn.ne.jp

# 当選おめでとうございます

## 祝 石田まさひろ参議院議員 見事当選!!



7月21日に行われた第25回参議院議員選挙で、私たち看護職の代表である石田まさひろ議員が見事に再選され、医療職の中ではトップの189,893票を獲得されました。

大変喜ばしく、今後の更なるご活躍を期待致します。

### < ご挨拶 >

公益社団法人島根県看護協会 会長 秦 美恵子



第25回参議院議員選挙では「石田まさひろ氏」が2期目の当選を果たされました。多忙な日々を縫って現場に幾度も足を運んで「現場の声」を聴いて頂いたことは、私たち看護職の代表を身近に感じ、結果に繋がったことと思います。また、看護連盟の役員の方をはじめ、関係者の皆さま方のご尽力に感謝申し上げます。

少子長寿社会が進む中で、私たち看護職への役割期待は益々大きくなっています。いきいきとやりがいを持って働き続けられる職場環境整備、看護職だから見える課題等、「現場の声」を国政に届け、看護政策実現に向け、更なるご活躍を期待致します。

島根県看護協会におきましても、現場の声を大事にして看護連盟とともに、それぞれの役割をもって看護政策の実現に力を尽くしてまいります。ご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

# 当選おめでとうございます

島根県・鳥取県  
合区 選挙区

舞立昇治  
参議院議員



比例代表  
特定枠

三浦 靖  
参議院議員



# 石田まさひろ候補の街頭演説

◆ 松江駅前にて 7月10日(水) ◆



島根県議会 川上 大 議員



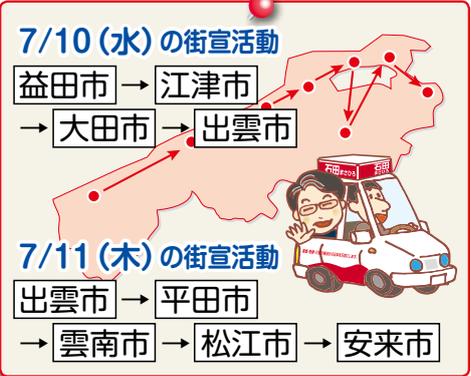
石田まさひろ候補とOB連盟会員

## ◆ 選挙カーによる街宣活動 7月10日(水)～11日(木) ◆

7月10日13時に益田市をスタートし、2日間で島根県内を西から東へと選挙カーが走りました。選挙カーには日本看護連盟 長沢恵美子常任幹事、当県からは川合会長・県役員・支部長・青年部有志が交代で同乗し、ウグイス嬢・カラスボーイ・手ふりで「石田まさひろ」「舞立昇治」への支援を呼びかけました。

また、外務副大臣 あべ俊子衆議院議員、日本看護協会 福井トシ子会長、島根県看護協会 秦美恵子会長が応援に来て下さり、各地区では地元県議会議員と一緒に力強い応援演説をしていただきました。

それぞれの街頭演説場所には会員や地元住民の大勢の皆様が集まって下さいました。



益田市

島根県議会 田中八洲男 議員



江津市

島根県議会 坪内涼二 議員

大田市



出雲市



日本看護協会 福井トシ子会長

平田市



あべ俊子 外務副大臣

島根県看護連盟  
川合政恵 会長



雲南市



あべ俊子 外務副大臣

島根県議会 高橋雅彦 議員



松江市

田和山、京橋



東出雲IC→安来IC→

安来市内街宣→安来IC→

次の訪問先 岡山県へ



## 2019 年度 日本看護連盟通常総会 報告

代議員 雲南支部長 白根典子



6月14日、ザ・プリンスパークタワー東京において、今年度より代議員が400人に1人となったことに伴い、代議員574名 役員16名 一般会員1,066名 合計1,658名が参加し通常総会が開催されました。

物故会員への黙祷ののち、草間会長から挨拶がありました。「日本看護連盟は、創立60周年を迎え、人口減少・超高齢化社会を迎えた日本において“治す医療”から、“予防し、治し支える医療”への変遷を図り、地域包括ケアが進められている時代の流れの中で、患者さんたちの最も身近な存在・アドボケータとして看護職が、“健康づくりのキーパーソン”“チーム医療のキーパーソン”“性と生殖のキーパーソン”としての役割を担い、国民の皆様のQOLの向上に貢献していく時代・社会を迎えている。その役割を果たすためには、感性、専門性の高い実践力が求められ、就業環境・職場環境・就労環境の整備・改善が重要な課題である。山積する課題を解決するため、現場から“声を出し”“声を確実に伝え”“声を解決”していく組織力・政治力が必要である。就労看護師170万人・日本看護会員70万人、連盟会員20万人であり、力強い組織にするため、一人でも多くの入会を必要としている。また、日本看護協会と連携し“Nursing Now”のキャンペーンを行っている。自立・成熟した会員、組織として健康な社会作りに取り組みましよう。」と話された。

日本看護協会 福井トシ子会長から、重点政策 ①看護基礎教育制度改革の推進 ②地域包括ケアにおける看護提供体制の構築 ③看護職の働き方改革の推進 ④看護職の役割拡大と人材育成 についての説明がありました。

平成30年度の会議・委員会・活動報告、決算、監査報告がありました。「現場の声」活用推進委員会からアンケート結果の報告、広報委員会からアンフィニの発行・発送変更について説明がありました。2019年度連盟事業計画では、①第25回参議院議員選挙において組織内候補の高得票当選 ②4人の看護職代表の国会議員の確保、60周年記念事業の実施、会員数の増加としてOB会支部の活性化・会費の納入方法の検討・若手会員の活性化などが提案されました。

退任役員・新任役員の紹介があり、大島敏子氏が会長に就任されました。

総会后、石田まさひろ議員の総決起集会が多数の国会議員が参列される中盛大に開催されました。改めて、組織代表を国会に送ることの意義を認識し、私の使命は、一人でも多くの仲間を作るために行動することだと思いました。



## 国会議事堂見学 報告

松江赤十字病院 池田一貴



看護連盟通常総会前日に国会議事堂を見学しました。参議院議場、板垣退助や伊藤博文の銅像がある中央広場など普段テレビでしか見たことのない館内を見学することができました。

また、細田博之議員、青木一彦議員、舞立昇治議員とお会いすることができました。国会中継などを通してしか知ることのなかった議員の方は遠い存在でしたが、身近に感じることでできる機会となりました。国会議事堂の見学を通して、日本の政治が動く現場と歴史を感じることができました。



## 日本看護協会ビル見学



日本看護協会ビルは、黒川紀章氏によって設計され、地下2階、地上8階。5階に日本看護連盟が入っています。敷地内には、島根から持ち込まれた“なんじゃもんじゃの木”が植えられています。

見学時には、協会総務部の担当者にビル内を案内して頂きました。



## 2019年度 島根県看護連盟通常総会 報告

- ◆日時：2019年6月8日(土)  
13:00～14:30  
島根県看護連盟通常総会  
14:45～16:00  
石田まさひろ総決起大会
- ◆場所：ビックハート出雲



島根県看護連盟通常総会を開催しました。出席者は2,205名(委任状を含む)。

開会式では、川合会長が「平成から令和へと歴史が転換点となる本年10月は日本看護連盟が創立60周年を迎えること、母体である日本看護協会が自分たちの目指す政策を実現していくために、看護職の政治団体である日本看護連盟を創設した経緯、今日まで組織代表を国政に送り続け、数々の法令・政策の制定や改正、労働条件・看護教育の改善などを看護職国会議員の粘りづよい地道な活動によって築かれてきたこと、今後も、看護の諸課題の改善・解決するために国政に看護職代表を確実に送り出していくことが必要である。」と挨拶がありました。

続いて、審議に入り、報告事項、第1号議案の規約・細則改正案、第2号議案のスローガン案、第3号議案の事業計画案、第4号議案の予算案、第5号議案の選挙対策案、第6号議案の役員選出案を審議しました。今年度、新たな事業として「組織強化委員会」「現場の声を活用委員会」を立ち上げ、「青年部委員会」を常設委員会とすることなど、すべての事業計画・予算について原案通り賛成多数で可決しました。

総会に続き、「石田まさひろ総決起大会」を行いました。

最初に出雲三支部長による“おかみさんソーラン踊り”で会場は盛り上がりました。

細田博之衆議院議員をはじめ国会議員の先生方のご挨拶の後、石田議員の決意表明を聞き、会場から2名の会員の応援メッセージがあり、青年部によるガンバローコールで閉会しました。



## 第1回 リーダー研修会

- 日時：2019年5月19日（日）13：00～16：30
- 場所：学校法人 大阪滋慶学園 出雲医療看護専門学校



今年度第1回目は、7月の参議院議員選挙を目前に控え「石田まさひろを応援する会」会長 清水嘉与子氏を講師に迎え開催しました。



清水先生の講演は、「看護と政治 -なぜ政治参加が必要なのか-」と題して、看護職を取り巻く問題が看護職議員の活動により制度的に解決してきた歴史を自らの体験を通して話された。その後「看護職が政治参加意識を高めるには、リーダーとしてどう行動するのか」についてのグループワーク・意見交換を行ないました。

グループワークでは、「政治活動の周知が必要であり、研修会に参加し理解することが大事である」「政治参加意識を高めることが難しい。時短制度利用者に対して、制度成立の経緯について説明していきたい」などの意見がありました。

### 【アンケートからの抜粋】

- 連盟の活動に興味を持ってもらうことが大切である。
- 次世代にとっても大切な活動をされていることを伝えていきたい。
- いつまでも力強く自らの経験を活かし政治の必要性を、分かりやすく話され理解できた。
- 看護連盟が果たしている役割、看護職の国会議員を送るために行動していきたい。
- 選挙では投票の大切さが分かり、自身も他の人に伝えていきたい。



## 2019年度 新支部長あいさつ



江津支部長

島根県済生会江津総合病院

森脇 妃登美

令和元年から大きな役割を頂き活動し始めたところです。現在の私達の労働環境を整えてくださった大先輩へ尊敬と感謝の念に堪えません。そして「これからの看護の未来をつくるのは私達」という気持ちが強くなりました。それを実現するためには、私達の代表である石田まさひろ議員や他3名の代表に看護制度改革と労働条件の改善のため現場の声を届けたいと思います。

江津支部は済生会総合病院の職員と退職された数名が会員です。会員の中には、会の内容を詳しく理解されていない方も多く、1人でも多く連盟を理解していただけるよう、勉強会を企画し、連盟の研修会への参加を促す活動をしてきたいと思います。他の支部長さん方との情報交換をしながら島根県看護連盟の活動の活発化に繋がるよう力を尽くしたいと思います。よろしくお願いいたします。

## 広報委員会を新メンバーでスタートしました

今年度から新メンバーで委員会を開催することになりました。

第1回は、9月末に発行予定のツーハートの打ち合わせ、活動内容の確認や役割分担を行いました。

- 日時：2019年9月9日（月）  
13：30～16：00
- 場所：看護研修センター 会議室内

### ◆主な活動内容は、

- \* 広報誌（ツーハート）の編集・発行（年3回）
- \* ホームページのリニューアル
- \* 広報活動（支部・OB会員・青年部活動、イベント・研修会の広報、有効事例の紹介など）
- \* その他広報に関する活動 など

### ◆広報委員会（5名）

- ・松江市立病院 梶谷 紘子
- ・出雲市立総合医療センター 竹谷 友
- ・訪問看護ステーションいずも 安田 和子
- ・県役員 桶田 貢
- 岡田 治子

○委員長は 竹谷 友さんです

# 「診療報酬\*介護報酬の改定」何が変わったか!

平成 30 年 4 月から新たな診療報酬・介護報酬の改定がスタートしました。一年以上たったいま、現場はどのように変わったのでしょうか。

Part.2



出雲市立総合医療センター 看護部長 安食 豊子

出雲市立総合医療センターは、病床数 199 床のケアミックス型の病院です。平成 29 年 2 月に、急性期病棟 2 病棟のうち 1 病棟を地域包括ケア病棟に転換しました。急性期病棟は、外科系・内科系でのすみ分けでしたが、患者の病状・病気別にすみ分けされ、複数診療科混合となりました。現在、急性期病棟、医療型療養病棟、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟の 4 病棟になっています。

平成 30 年度の診療報酬改定で、急性期病棟は、急性期一般入院料 5 を届け出ました。急性期病棟の平均在院日数約 14 日、重症度・医療・看護必要度は、月平均 30%以上が続いており、同年 8 月からは入院料 4 に変更しました。これは、急性期病棟を地域包括ケア病棟に転換したことにより、入院料を変更でき、増収につながったと考えます。しかし、急性期病棟への入院患者の受け入れや重症・手術患者は、集中しました。そのため、入院患者の入院病棟選択基準を変更したものの、十分な対応策とはいえず、ベッドコントロールも含め引き続き検討が必要です。また、依然として看護師の業務負担も大きいため、業務を整理し、タスクシフトが必要と考えています。

当院は、運営方針の一つである在宅医療の推進への取り組みを進めています。在宅療養を支えるためには、看護師の役割は益々重要となってきます。そのため、入院支援や院内外の多職種連携など、しっかりと力を発揮していきたいと思えます。

## 「訪問看護と看多機における平成 30 年度介護報酬改定」



有限会社ホットケアセンター 代表取締役 山根 優子

弊社は看多機・訪問看護・訪問介護・居宅・短時間通所リハの 5 つの事業を運営しています。30 年度改定は 2025 年に向けて国民一人一人が状態に応じた適切なサービスが受けられるよう、また質が高く効率的な介護の提供体制の整備推進を目指したものです。全体の介護報酬改定率は + 0.54% と微増です。訪問看護は 24 時間体制で中重度者、医療ニーズのある方や終末期の方への対応の為、緊急訪問加算や連携に対する加算等が引き上げられています。基本報酬は各訪問時間で 4 点～1 点と微増で、稼働が増える短時間訪問への誘導を感じました。弊社の平成 30 年度の「30 分未満訪問」は訪問全体の 22% で 29 年度比△2%、「60 分未満」は +2% でした。報酬としては、年間 + 116,000 円程度で改定の影響は極小と言えます。それよりも介護予防の報酬減と訪問看護からのリハビリが 1 回当たり△6 点となり全体としては減収となりました。また看多機は中・重度の医療ニーズのある利用者に泊り・訪問介護と看護・通いを柔軟に組み合わせて在宅生活を



支援するサービスですが、利用者状況と職員やサービス提供体制によって多様な加算が算定出来る様になり、役割機能が一層明確に示された印象です。報酬改定は 2040 年を見据え、既に審議が始まっています。医療・福祉の包括報酬への流れは大きくなると考えていますが、私達看護師は常に利用者と共に考え、専門職として良質なサービスの提供を目指しながら、制度と報酬についても提言をしなければならぬと感じています。



+++ 島根県看護連盟会員施設の紹介 +++



雲南市立病院

「地域医療日本一をめざします！」

看護部長 板持 さとみ



昭和 23 年、開院の雲南共存病院から 70 年の時を経て、昨年 3 月新本館棟をオープンすることができました。

当院は、雲南圏域の中核を担い 2 次救急から回復・療養・在宅まで広く地域を支える取り組みをいち早く心がけてきました。少子高齢化に歯止めはかけられず、高齢化は進むばかりですが元気な高齢者、子育てしやすい環境、安心できる在宅療養を目指しています。医療の提供にとどまらず「出前講座」として地域へ出かけての教育活動は、年間 100 件を超え健康寿命の延長に貢献しています。こうした地域との交流は、病院という垣根を超え何でも相談できる安心を提供していると考えています。



看護師の働き方にも変化が見られ、あらゆる場面で看護師は必要とされていることを実感し、訪問看護師として、あるいは認定看護師・特定行為のできる看護師としてなど可能性を秘め取り組んでいます。少ない人的資源を有効に機能させ「近くにあって良かった病院」と言って頂ける事を願っています。

新病院開院にあわせ、職員の決意をバッチに託し、職員一人一人が地域への貢献に努力しています。

※施設の PR の場として活用して頂ければと思います。掲載希望の施設は、島根県看護連盟までご連絡下さい。

Information to Heart

【研修・行事予定】

月	日	曜日	行事	場所	講師他
10	26	土	ポリナビワークショップ in 島根	ニューウェルシティー出雲	石田まさひろ議員 秘書 東 柊氏
11	2	土	管理者・教育者研修会	パルメイト出雲	日本看護連盟新会長 大島 敏子氏

睡眠セミナー  
無料サービスのご案内

東洋羽毛

良質睡眠でキラキラ輝く私に！

＊— 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです —＊

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

《テーマ例》

- ★ 睡眠習慣を整え、キラキラ輝く私に
- ★ よりよく眠る為のヒント 睡眠 6 力条
- ★ 体内時計を整えてよりよく眠る方法
- ★ よく眠れる、眠りのお話！？
- ★ 眠る門には福来る！
- ★ 早起き・早寝・朝ごはんでいい事いっぱい

◎医療安全対策研修、メンタルヘルス研修、学校保健委員会に対応した内容も行っています。

TUK 東洋羽毛中四国販売株式会社

島根営業所 ☎ 0120-996104 〒690-0055 島根県松江市津田町316-2



編集後記

猛暑の中、石田まさひろ参議院議員の選挙に皆様のご支援ご協力をいただき、勝利で終えることができました。心から感謝申し上げます。

秋風も感じられるようになりました。体調管理には充分留意されご活躍ください。

担当：広報委員会